

市民参加による田植え体験イベントを開催！ ～都内最大級の田園風景を守る活動を支援～

都内随一の米どころである高月町^{たかつきまち}で、季節の風物詩ともいえる田植えのシーズンが始まります。ここでは、地域の農業を守り将来につないでいくため、住民等が主体となった保全や交流の取組が継続的に行われています。

市では、住民主体のまちづくり活動を対象とした補助制度により、この取組を支援してきました。今年度も募集を行い、こうした活動を後押ししていきます。

1 高月町における「はちぷろ」の取組

高月町の田んぼでは、「特定非営利活動法人はちぷろ」が主催する市民参加による酒米の田植え体験イベントが6月6日(土)に行われます。秋には「稲刈り体験イベント」が行われ、収穫されたお米は、中町^{なかつちょう}に構える酒蔵にて日本酒づくりに使用されます。

また、八王子実践幼稚園の園児及び中学校の生徒が食米の栽培に参加し、田植えや収穫を通じ食育を学びます。さらに、今冬に都内ホテルで飲食店を開業予定の(株)うかいと連携し、同社社員が同店で提供する日本酒の原料となる酒米づくりに取り組みます。



令和7年のイベントの様子 250名が参加

団体名称：特定非営利活動法人はちぷろ（元横山町一丁目）

代表者：代表理事 西仲 鎌司（にしなか けんじ）

代表理事 鶴田 隆一（つるた たかいち）

活動概要：平成26年(2014年)にお酒づくりを通じて地域を盛り上げることを目的として設立されました。これまで、市の補助制度（次項2に詳細）を活用し、高月地域の将来構想の検討や援農体制の構築事業、交流人口の増加を目指したモニターツアーなどを実施しています。 次ページあり

<問い合わせ>

(補助制度について)都市計画部土地利用計画課長 辻 電話042-620-7301

(農地の取組について)産業振興部農林課長 黒田 電話042-620-7250

2 支援対象となるまちづくり活動を募集

八王子市では、平成29年度から沿道集落地区を対象として、地域の課題解決や将来像の実現に向けて、住民等が主体となり取り組むまちづくり活動を毎年度支援してきました。

今年度より、高月町を含む沿道集落地区に加え、市街化区域にも対象地域を拡大し、より幅広く、まちづくり活動を支援してまいります。

【制度の概要】

- | | |
|------------|--|
| (1) 名 称 | 住民主体のまちづくり事業支援補助金 |
| (2) 補助対象事業 | 地域将来構想の検討や空き家の活用など |
| (3) 補助対象者 | 特定非営利活動法人、一般社団法人、地域団体など |
| (4) 補助額 | 予算の範囲内において、1事業あたり上限300万円 |
| (5) 募集期間 | 6月1日から7月15日まで（事前相談期間） |
| (6) 補助実績 | ・ 空き家を活用した地域拠点の整備（令和3年度）
・ 農業を活かしたまちづくりの検討（令和7年度） |



空き家改修の様子

空き家を活用した地域拠点の整備（令和3年度）

八王子市西部の市街化調整区域（上恩方町）において、空き家や耕作放棄地を地域資源として活用し、地域活力の向上を図ることを目的に整備しました。現在は地域住民の活動拠点や交流の場として利用されています。



地元メンバーによる議論の様子

農業を活かしたまちづくりの検討（令和7年度）

八王子市北部の市街化調整区域（高月町）において、土地利用や農業基盤整備等に関する現地調査を実施し、議論を重ねながら農業を活かしたまちづくりのあり方（整備構想）を検討しました。